

若越の林業



第11回みどりと花の県民運動大会「丸太展示」

2021

7

No. 732

令和3年6月6日、坂井市丸岡町の福井県総合グリーンセンターにおいて開催された「フラワーグリーンフェア21『第11回みどりと花の県民運動大会』」の一環として、県内産スギの大丸太(樹齢130年、南越前町産)が展示されました。

当日は天候にも恵まれ、親子連れを中心とした多くの来場者が木との触れ合いを楽しんでいました。

(総合グリーンセンター)

住宅・民間施設における県産材利用の推進

- ふくいの木を活用した木造住宅の新築、リフォームに対し支援
- 民間施設の木造化・木質化、木製品の導入に対し支援
- 経済団体との連携のもと、企業を対象に木材利用に関するセミナーを開催し、自発的に県産材を利用する企業等を「ふくいの木づかい企業」として登録
- 中大規模建築物の木造建築設計者を育成するホルツアーキテクト（木造建築家）育成講座を開催

住宅分野

◇新築（建売住宅含む）に対し支援

- ・補助要件…県産材柱を30本以上使用する住宅
- ・助成金額…県産材1㎡につき2万円を支援（上限50万円）
- ・上記に併せて越前瓦や越前和紙を使用した場合、それぞれ1㎡あたり1,000円上乗せ

◇リフォーム（外構工事含む）に対し支援

- ・補助要件…県産材を使用（塀、車庫、ウッドデッキなどの外構含む）
- ・助成金額…構造材1㎡あたり7千円、造作材・板材1㎡あたり5千円
- ・上記に併せて越前瓦や越前和紙を使用した場合、それぞれ1㎡あたり1,000円上乗せ（上限15万円）

民間分野

◇民間施設の木造・木質化、木製品の導入に対する支援

- ・助成対象…学校法人、社会福祉法人および店舗等の民間施設
- ・助成金額…50万円～500万円（条件による異なる）
- ・支援内容

木造化支援…県産材の使用に係る工事費の1/2以内

設計支援…県産材を使用する建築物の構造設計に係る経費の1/2以内

木質化支援…県産材の使用に係る工事費の1/2以内

木製品支援…県産材を使用した木製品の購入に係る経費の1/2以内

机・椅子支援…小学校が整備する机・椅子の購入に係る経費の1/2以内

◇企業に対するセミナー等の開催

- ・企業を対象に木材利用に関するセミナーを開催
- ・伐採現場から県産材を利用する施設を巡る見学会の開催
- ・自発的に県産材を利用する企業を登録
- ・県産材製品カタログを新たに作成し、企業等に広く周知

◇中大規模建築物の木造建築設計者の育成

（ホルツアーキテクト（木造建築家）育成講座の開催）

- ・新たな県産材の需要先として中大規模建築物での県産材利用を進めるため、建築を学ぶ大学生や建築士を対象に、木造建築の意義や在り方、木造建築特有の耐震・防火設計の方法など、中大規模木造の構造設計等を学ぶホルツアーキテクト（木造建築家）育成講座を開催



木造住宅



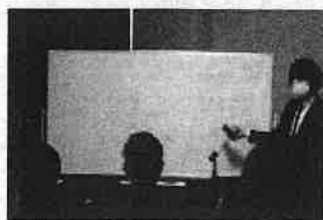
外壁リフォーム



見学会の開催



店舗の木質化



ホルツアーキテクト育成講座

住宅や民間施設での木造・木質化の具体的な支援内容については、県のホームページでご確認ください。

（県産材活用課 ふくいの木利用室）

元女子プロボクサーが 菌床キクラゲ栽培をスタートさせました

福井市の東の端、大野市との境界に位置する山あいの集落、福井市皿谷町で、元女子プロボクサーの山岸愛子さんが菌床キクラゲ生産を始めました。

山岸さんは、大阪では女子プロボクサーとして活躍され、福井ではプロキックボクサーをされていました。引退後は、香川県の佃煮製造会社で半年間、キクラゲの自社生産に携わりました。その中で、国内で消費されているキクラゲのほとんどが中国産であることを知り、国内で生産することで、安全・安心な食材をたくさんの人へ提供したいと思ったことがきっかけでした。

生産する場所は、必要なスペースが確保でき、かつ居住も可能な、祖母が住む皿谷町を選びました。令和2年8月、ここに自らの手でハウスを建て、菌床棚や加湿設備を設置し、菌床200個を購入して栽培をスタートさせました。香川県で1,000個の菌床栽培を手掛け、栽培方法はもちろん、病気発生等トラブルへの対処や販路開拓に携わった経験をフル活用した結果、徐々に生産量も増えてきています。今後は

梅やラッキョウなど、他の県産品目とコラボした加工品の製造も目標に掲げています。

山岸さんが生産するキクラゲの特



▲山あいの集落でがんばる山岸さん

徴は、石突(根元の固い部分)を丁寧に取り除くことで、購入したそのまま調理に使えるようにしている点です。出荷先の直売所には自前のポップを掲示し、特徴をアピールするとともに、調理方法や栄養、保存方法などを一緒に紹介することで、商品を手にとった方へ購入への「ひと押し」を狙います。

今年は、菌床の数が昨年の4倍となる800個に増えました。山岸さんのまじめな人柄と、ボクシングで培われた根性やチャンス逃さない判断力により、ハードルを飛び越えて躍進されることを期待して止みません。

(福井農林総合事務所林業部 林業・木材活用課)



▲店先に掲示されている自前のポップ



▲収穫前の菌床キクラゲ



▲石突を手作業で丁寧に取り除きます

令和2年度造林関係コンクールの表彰を行いました

県では、優良種苗、良質材生産の造林技術を奨励するとともに、造林意欲の向上を図り、元気で活力のある緑豊かな森づくり推進することを目的に造林関係コンクールを「優良種苗畑コンクールの部」「優良造林地コンクールの部」の2部門で実施し、優れた優良造林地等を表彰しています。

令和2年度は、「優良造林地コンクールの部」の部門で受賞者を決定し、6月6日（日）のフラワーグリーンフェアで表彰を行いましたのでご紹介します。

【令和2年度造林関係コンクール受賞者（優良造林地コンクールの部）】

知事賞 ^{いいだ}飯田 ^{ひてただ}英侃さん（福井市）〔受賞対象森林：池田町〕

飯田氏の所有林は集落からほど近い場所に位置し、適度な間伐や枝打ちにより太陽の光が差し込む、美しい山林となっています。

また、近くに体験型宿泊施設があり、宿泊する子供たちに所有林を活用した環境教育にも熱心に取り組まれ、模範的な林家として地域林業の発展に貢献されています。

（県産材活用課 間伐・造林グループ）



福井県美しいふるさとづくり功労賞を受賞されました！

県では、「第60回全国植樹祭福井県大会」の開催を記念して、同大会の開催理念である元気な森や美しいふるさとを未来へつなげていくための県民運動において、顕著な功労のあった方を表彰しています。「森づくり部門（地域の森づくりや、森林・木の良さの普及啓発活動等に取り組む団体の表彰）」と「花と緑のふるさと部門（地域の花づくりに関する実践活動等に取り組む団体および個人の表彰）」の2部門を設けており、今回それぞれの部門において、1団体が受賞されましたのでご紹介します。

【森づくり部門】

色づく三室山（みむろやま）にする活動組織（勝山市）：

放置竹林で荒廃していた三室山を地区のシンボルとなる「色づく山」にするため、平成26年から2年かけて竹林を伐採し、地域住民や小学生と共に、跡地にカエデ等の樹木約2,500本を植栽しました。

平成28年以降は、毎年下草刈りや木の生育状況の確認を行っており、今後の間伐や枝打ち等の手入れに活かすなど計画な取り組みが高く評価されました。

【花と緑のふるさと部門】

誇りと夢・わがまち創造事業木田地区委員会（福井市）：

平成7年から、地域住民と共に花の植栽や管理を継続して行い、美しいまちづくりを推進しています。

地区内花壇コンクール、寄せ植え講習会、街路で拾い集めたトチの実を使ったトチ餅作り等、住民が楽しみながら花やみどりに関わる活動が高く評価されました。



色づく三室山にする活動組織
代表 澤田裕治氏



誇りと夢・わがまち創造事業
木田地区委員会 副会長 辻元氏

（森づくり課 緑化推進グループ）

森林施業 プランナーの紹介

Introduction of the forest operations planner

施業集約化を推進しています！

なかしゃ けんじ
中舎 健司 さん（坂井森林組合）



山土場で丸太材積を測定

今回は、あわら市地区の施業集約化で活躍している、坂井森林組合の中舎健司さん(27歳)をご紹介します。

中舎さんは、あわら市の出身で、小さい頃から祖父の管理する竹林でタケノコ堀をするなど、地域の自然に親しみ、次第に山林の管理に興味を持ち、平成28年4月に、坂井森林組合へ就職しました。

中舎さんは、先輩から、ナタ、測量器具の使い方、森林地図情報システムなどの操作を教えてもらい、主にあわら市内で施業集約化を担当し、利用間伐を推進しています。

また、近年では、県有林事業も担当し、山林の立木調査から、作業道の踏査・設計、木材の売払いまで含めたトータルな森林管理を任せられ、毎日が勉強とのことです。

今後は、これまでの業務経験に加えて、県の航空レーザ計測の測量成果など、新しいIT技術を活用して、坂井管内の主伐・再造林を積極的に推進する施業プランナーになっていただきたいと思います。

(坂井農林総合事務所 林業部 林業・木材活用課)



県有林で現地調査

県域普及員だより

県産無花粉スギがすくすく育っています！

国民の3割が罹患しているといわれる花粉症。その花粉症対策の一環として期待されている県産無花粉スギの稚苗が苗木生産者である酒田悦子さんの苗畑で育てられています。

4月下旬に播種された約1万粒の無花粉スギの種子は、約2週間後の5月中旬に発芽しました。発芽して間もない稚苗には直射日光は強すぎることから寒冷紗による日覆いがされており、その日覆いのもとで順調に成長しています。

今後は、苗木の成長に欠かせない「根切り」や「床替え」などの手間のかかる作業を経て山行苗として仕立てられます。

県域普及員としては、令和5年度の苗木出荷目標約1,000本に向けて、定期的な成長の確認や無花粉スギであるかどうかの検定作業の指導などを行うとともに、酒田さんの苗木生産のノウハウを盛り込んだ無花粉スギ生産マニュアルの作成を行う活動を展開していきます。

(総合グリーンセンター 緑化・花づくり推進部 技術指導グループ)



寒冷紗で日覆いされている無花粉スギ



すくすくと成長している稚苗



早生樹の生産技術を確立するための試験を実施しています

総合グリーンセンター 木下 輝雄

はじめに

県内の人工林は本格的に利用する時期を迎え、森林資源の循環利用を促進していく必要があります。

そこで早期に生育し、スギの代替え樹種として期待される早生樹に着目して、平成30年度から植栽試験を実施しています。植栽樹種はセンダンとコウヨウザンです。本試験は県内全域に試験地を設定し、生育適地条件の解明と早生樹育林体系の確立を目的に実施しています。

試験の内容について

試験地を海岸部、内陸部、山間部に区分して地形(標高・傾斜方位・傾斜角度)による生育の違い、土壌条件による生育の違いを調査しています。またセンダンとコウヨウザンの本数密度別の植栽試験も実施し、生育状況を調査しています。

試験の結果について

これまでの試験において、標高(積雪量・気温)と土壌肥沃度で平均樹高生長量と関係性があることが分かってきました。標高が高くなるほど、積雪による折損等の被害を受けるリスクが高くなります。また、センダンについては土壌肥沃度が高いほど、生長量が高くなる傾向にあります。

本数密度別の植栽試験の結果については、植栽2年後では顕著な違いは確認されませんでした。



▲芽かきにより通直となったセンダン(福井市東河原町)



▲センダンの脇芽の除去(春季)

植栽木を保育管理していくうえで特筆することとして、センダンの芽かきがあります。センダンの芽かきは幹を通直にするために必要な作業です。芽かきは春に発生する脇芽を除去し、頂芽だけを残します。また芽かきは春(4~5月)と夏(6~9月)の時期の年間2回実施することが必要です。1年目に比べ、2年目の方が出芽の量が多く、出芽のタイミングも早いため、2年目の芽かきは特に注意が必要で、タイミングを間違えると脇芽が残り、3~4又に分かれ、直材が収穫できなくなります。

まとめ

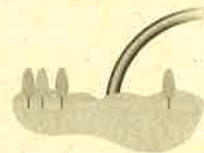
地形条件と生育との関係性が分かってきましたが、地域毎の冬期被害については今後検証していく必要があります。これらの条件を総合的に分析して生育適地条件を解明し、育林体系を確立していく予定です。

森林・林業・木材を学ぶ研修会、講習会情報【7月、8月開催】

| 研修会、講習会の名称 | 月 日 | 時 間 | 場 所 | 申込み |
|---|---------------------|---------------------------|-------------|-----|
| 森林サービス産業について | 7月 6日(火) | 13:30~15:00 | ふくい林業研修センター | ② |
| 植栽技術と獣害対策 | 7月14日(水) | 13:30~15:00 | ふくい林業研修センター | ② |
| 緑の教室「植物標本の作り方と植物名の調べ方」 (7月1日から電話で申込受付、先着30名) | 7月17日(土) | 13:30~15:30 | 緑の相談所 | ① |
| 山の日講演会 | 8月 8日(日) | 10:30~12:00 | ふくい林業研修センター | ② |
| 緑の教室「植物標本の名前を調べよう」 (7月27日から電話で申込受付、先着各日20組) | 8月11日(水) ~13日(金) | 9:30~11:30 13:00~14:00 | 緑の相談所 | ① |
| 自伐林家育成研修(選木伐採、造材) | 8月30日(月) | 9:30~15:30 | 福井市大宮町 | ② |
| 自伐林家育成研修(搬出) | 8月31日(火) | 9:30~12:00 | 福井市大宮町 | ② |

※日程などについては都合により変更する場合がありますので「申込み・お問い合わせ先」に確認願います。

| | 番号 | 申込み・お問い合わせ先 | 電話番号 | FAX番号 |
|-----------------|----|-----------------------------|--------------|--------------|
| 【申込み・お問い合わせ先】 | ① | 県 総合グリーンセンター 緑と花の県民運動推進グループ | 0776-43-6501 | 0776-67-0004 |
| | ② | (公社)ふくい農林水産支援センター 人材・研修支援課 | 0776-21-8315 | 0776-23-0931 |
| 【全般に対するお問い合わせ先】 | | 県 総合グリーンセンター 技術指導グループ | 0776-67-0002 | 0776-67-0004 |



「福井県森林組合連合通常総会」開催

福井県森林組合連合会は去る5月28日、令和3年度通常総会を福井県林業総合センターにおいて開催しました。今年は昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染防止対策の一環として、会員のみでの出席により規模を縮小して開催しました。

議長に指名された福井森林組合 吉田組合長のもとで議事が進められ、令和2年度決算報告や令和3年度事業計画など計13議案が原案通り可決されました。

優良組合および役員功労ならびに永年勤続職員は以下の団体および個人の方が受賞されました。

【優良組合表彰の部】…（敬称略）

販売部門：九頭竜森林組合・美山町森林組合・福井森林組合

購買部門：坂井森林組合・れいなん森林組合・福井森林組合

【役員功労表彰の部】…（敬称略）

九頭竜森林組合：馬場 功

越前福井森林組合：杉本 次太

【永年勤続職員表彰の部】…（敬称略）

30年勤続：伊内 是成（美山町）

多田 酉子（九頭竜）

西口 賢利（県森連）

20年勤続：岡田 慶太（九頭竜）

北爪 孝志（九頭竜）

岡 登志郎（れいなん）

10年勤続：伊部 豪志（県森連）



規模を縮小して開催された通常総会

（福井県森林組合連合会）

株式会社ジツタは全国の森林組合様の業務に特化したシステムを開発し続けています



- ・スマホとGNSS受信機、レーザーコンパスと連動して簡単測量
- ・ドローンで撮った写真から造林補助申請図面の作成や山の材積推定
- ・GIS機能の付いた森林測量管理ソフトの決定版Assist7
- ・音声と画像認識を採用した木材検収アプリ

株式会社ジツタ 〒790-0964 愛媛県松山市中村二丁目8番1号

TEL 089-931-7175 FAX 089-934-7701 URL <https://www.jitsuta.co.jp>

RICOH

Customer's Customer Success

～お客様のお客様にまで届く価値を創出する～

リコージャパン株式会社

福井支社／福井市御幸3丁目7-15

【営業品目】 農林業機械・索道工事・モノレール工事施工・荷役産業土木機械・各種機械修理

北村商事株式会社

〒910-0854 福井市御幸4丁目7番7号
TEL (0776) 27-3100 FAX (0776) 22-7270



Nakajima Kenki

- 建設機械・舗装機械・除雪機械
- 高性能林業機械
- フォークリフト
- 各種 販売・整備・レンタル

高性能林業機械の販売・整備・レンタル

株式会社中島建機

〒福井市下六条町35号25番地1
☎ 0776-41-0115
☎ 0776-41-0775



松枯れ予防
樹幹注入剤

マッケンジー ランテクター

ニホンジカ専用忌避剤
卵から生まれた忌避剤が樹木をニホンジカの食害から守る

大同商事株式会社

本社 東京都港区浜松町1丁目10番8号(野田ビル)
〒105-0013 電話03(5470)8491
FAX03(5470)8495
大阪営業所 大阪府吹田市豊津町36-2-101
〒564-0051 電話06(6384)1288(代表)

Leasing Our Passion

私たちは金融の枠組みを超えて、
お客様の思い描くビジネスの将来を、
ともに見つめ、育み、実現することに挑戦し続けます。
より良い社会と未来のために。

JA三井リース株式会社

(金沢支店) 〒920-0869 金沢市上堤町1-12 金沢南町ビルディング
TEL : 076-221-5121 FAX : 076-221-2346

“森林づくりのお手伝い”

【営業品目】
肥料、農薬、森林除草剤、農林業資材、農業土木

日栄商事株式会社 福井支店

〒918-8231 福井市問屋町4丁目1104番地
TEL (0776) 24-1217 (代)
FAX (0776) 24-1202 番



事業内容

- ・ソフトウェア開発
- ・ソリューション
- ・クラウド・インフラ
- ・プロダクト
- ・ハードウェア
- ・アプリ開発
- ・WEB制作
- ・コミュニティマガジン発行

株式会社 ビジュアルソフト

【本社】
福井市八重巻町314番地
TEL.0776-56-3636(代表) FAX.0776-56-3672
E-MAIL : info@vss.co.jp URL : http://www.vss.co.jp

- ・敦賀営業所
- ・東京営業所
- ・名古屋営業所
- ・金沢営業所

海外旅行・国内旅行・旅行企画・JR切符・航空券・
バス・ホテル・旅館の手配

SUKA TRAVEL AGENCY (有)アスカ トラベル

〒910-0016 福井市大宮4丁目10-17
芦原街道沿い
TEL (0776) 29-0012
FAX (0776) 29-0023

編集 福井県森林組合連合会 編集発行所 福井県山林協会
〒918-8567 福井市江端20-1 〒910-0003 福井市松本3丁目16-10
☎ (0776) 38-0345 福井県職員会館ビル ☎ (0776) 23-3753

印刷所 創文堂印刷(株)
定価 1部100円(税・送料別)

会員に配布する本誌
の購読料は、会費に
含まれています。

